

CASE

1-1

経営規模の拡大

(株)vegeta (ベジタ)

〔県域〕



代表取締役：谷口浩一

設立：平成6年1月25日

経営面積：約50ha(農地中間管理機構活用面積49ha)

生産品目：施設・露地野菜

従業員：役員2名、常時雇用10名

計画的な
経営規模の拡大

谷口代表取締役は、昭和60年に原木しいたけ栽培で新規就農しました。平成3年に野菜の水耕栽培を開始し、平成6年1月、現在の会社の前身となる(有)ベジタファーム東城を設立しました。平成20年頃から、拡大が進む耕作放棄地を活用して白ネギや白菜等の露地野菜の生産を始め、平成25年から県が推進するキャベツの生産を開始。近隣の農地集積に加え、行政等が進める大規模野菜団地へも参入し、順調に経営規模を拡大しています。



菅田地区農地図



地域との交流風景(キャベツ収穫体験)

地域の信頼を得て
まとまった農地を確保

農地を確保する上では、地域の信頼を得ることが重要であり、これまでの経験から、三次市向江田町の菅田地区においては、キャベツの収穫時には収穫祭を開催するなど、地域との密接な連携体制を構築し、まとまった農地の確保を実現しました。

このような信頼関係により、畦畔管理等で地域の協力を得ています。

標高差を利用した
キャベツ周年生産に向けて

キャベツの周年生産を進めていくため、日本の縮図と言われる本県の特長(標高差)を活かし、平成29年に尾道市因島中庄町の仁井屋新開地区において、行政をはじめ地元農業委員や農地中間管理機構の地域駐在コーディネータ等の働きかけにより農地を確保し、生産をスタートしました。

また、地域に根ざした活動が大切なことから、地域の生産者とも積極的に交流をしています。

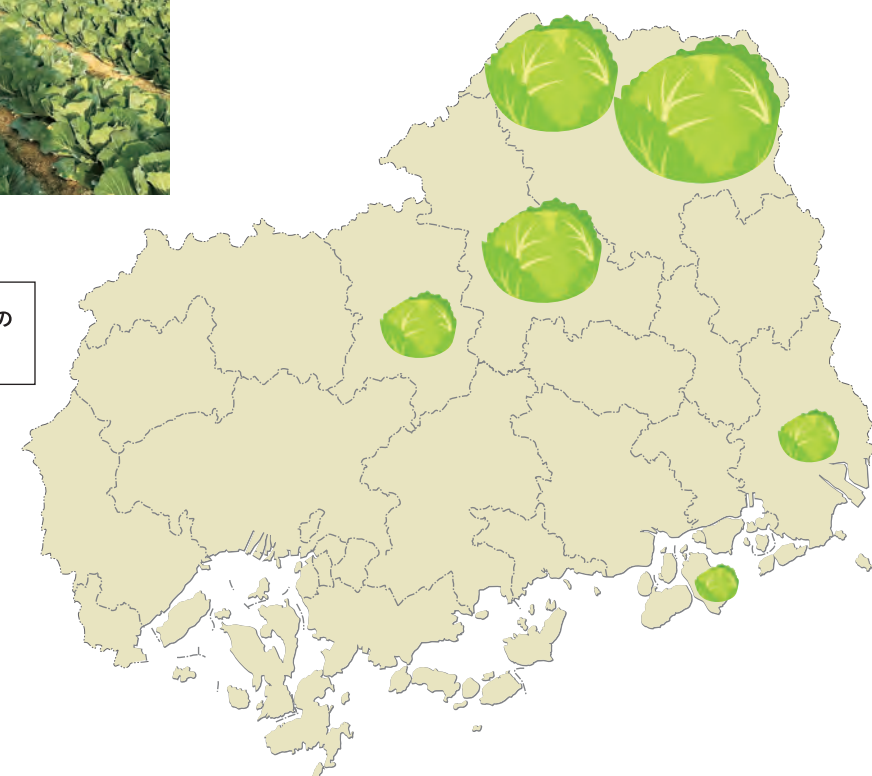


因島仁井屋新開地区のキャベツ

農地中間管理事業の活用で
県域の規模拡大が実現

(株)vegetaは庄原市東城町を拠点に、庄原市内を中心に規模拡大を進めていましたが、大規模野菜経営体としてステップアップを目指す中で、県域での規模拡大を進めています。そうした中で、農地中間管理機構が持つ農地情報を有効に活用するとともに、新たな地域への円滑な参入につながっています。

県域に広がる(株)vegetaの
キャベツ生産



「機構関連農地整備事業の活用」

～ほ場整備で担い手誘致～

(株)vegeta

(庄原市口和町田口)



代表取締役 谷口 浩一

設立 平成6年1月

経営面積 12ha

(うち機構活用面積1.5ha)

生産品目 キャベツ 白ネギ 白菜
もち麦

従業員 役員3名 常時雇用 15名

経営の特徴

県域での土地利用型園芸作物栽培

～事例のポイント～

- ①新たな担い手を確保しほ場整備事業を実現
- ②まとまった優良農地で効率的経営を目指す

田口地区の課題

口和町田口地区は、庄原市口和町の北東部に位置し、過疎化が進み多くの農地が管理できない状況となっていました。また、同地区は積雪量も多いうえ、ほ場整備が実施されておらず小區画・不整形な農地が多いため、こうした中で担い手の確保が課題となっていました。

マッチングのきっかけ

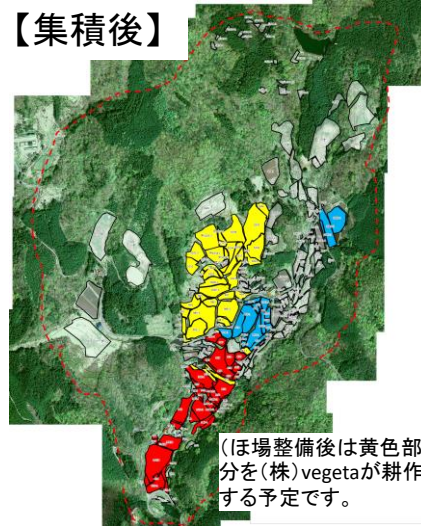
H30年度から農地所有者が工事費を負担することなく、ほ場整備事業を行うことができる「機構関連農地整備事業」が始まったことに伴い、県・市を通じ規模拡大を希望している(株)vegetaへ参入を打診しました。ほ場整備によって(株)vegetaが希望する5ha以上のまとまった農地を確保できる見込みとなったことに加え、物流面でも現在の経営農地と保冷施設とのアクセスが良かったため参入が決定しました。

【集積前】



ほ場整備前は小區画不整形な水田が多く、遊休化した農地もありました。

【集積後】



(ほ場整備後は黄色部分を(株)vegetaが耕作する予定です。)

調整役(地域の取りまとめ役宮野さん)のコメント

「機構関連農地整備事業」の創設により、地域でほ場整備を行う機運が高まり、新たな担い手の参入も決まりました。田口地区の事例が同じ課題を抱える隣接地域での課題解決の引き金になる事を願っています。

口和中央営農組合長の宮野さん

機構を活用して良かったこと 今後の経営の抱負

地縁のない地域での農地集積は、最初は信頼関係ができていないため、相対による貸借は農地所有者の方が不安になりますが、機構コーディネータの協力により、公の機関である機構に入ってもらうことで安心して貸付けていただきました。

また機構活用による協力金で鳥獣柵の設置や水路の補修などを行う事ができ集積後の農地条件改善に大変役立っています。

将来的には県内200haを目指し規模拡大していくとともに、裏作ではもち麦栽培で収益向上を進めたいと考えています。